

「協同の力」で農業と地域社会の活性化に貢献

◆宇都宮農業協同組合◆

当ＪＡは、「希望の持てる農業」と「地域のみなさまの快適な暮らし」づくりに貢献することを理念として掲げています。

宇都宮市とは、平成３０年１１月５日に「包括連携協定」を締結し、地域農業の生産振興・基盤強化や地域の活性化、安全・安心な地域づくりなどに取り組んでいます。



主な連携内容

- ☞ 「農業王国うつのみや」としての農業生産振興及び農業の基盤強化推進に関すること
 - ・・・地域農業の担い手の育成・確保、総合的な生産振興、ブランド力向上、市民の農業参画の促進
- ☞ 地域の活性化に関すること・・・農林業イベントの充実（宇都宮市農林業祭）
- ☞ 地域住民に必要なサービスの提供による地域社会経済の持続的発展に関すること
 - ・・・災害時における物資拠点の提供、職員による見守り活動の実施

農業の生産振興や食農体験学習の推進に取り組んでいます

生産者支援を通じた生産振興 (営農振興・担い手育成積立金事業)

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」の実現に向け、積立金を活用した支援事業により、意欲ある農業者や新規・親元就農者等への直接支援を積極的に進めています。直近の令和5年度では「親元独立経営支援事業」「園芸施設導入支援事業」等7つのメニューで支援を行いました。



「アグリスクール」の実施 (食と農の体験・学習の場の提供)

アグリスクールでは、地域のみなさまとJAのふれあいの場として、農業体験や自然学習、料理教室などを行っています。

令和6年度は、田植え・稲刈り、野菜など園芸産品の収穫体験、干しいも作りや地元産農畜産物を使ったオードブルづくり、選果場見学などを開催しました。

